

Asuka Daily

ア ス カ デ イ リ ー

2003年3月21日

最後の楽園 セイシェル



VOY.563
2003年3月27日(木)
世界一周クルーズ17日目

インド洋の西端に浮かぶ大小115もの島々から成るセイシェル共和国。国土の42%を完全保護地区とし、手付かずの自然が残るこの国は、最後の楽園と称されます。セイシエルの美しさを伝える次のような物語があります。かつてプレンベという名の若いアフリカの王(現在のガーナの一部、アシャンティ国の王様)が国を追われ、セイシェルに流刑になりました。

ヒョウ皮を身に纏ったプレンベは、同じ部族の男たちと何人かの妻を伴ってセイシェルに着きました。一行には、不正を働いた使用人を処刑する死刑執行人も引き連れておりましたが、この地では死刑が許されなかったためプレンベは腹を立てていました。

しかし次第にプレンベは、文明化されたセイシエルの社会に順応し、やがて愛するようになります。25年後に王位に復帰することを許された時、プレンベはゆったりとしたズボンにモーニングコート、シルクハットという服装がすっかり板につき、妻も一人だけになっていました。

いよいよ島を出るその日、港には多くの人々がプレンベを見送りに集まりました。プレンベにとっては、それは流刑の終わりというより、新たな流刑の始まりのような気がしたに違いありません。船が岸から遠ざかると、国王はセイシエルの景色を記憶に留めようとするかのように、両手で目を覆ったといいます。

国王の記憶は、時を越えて訪れる人々に辿られて、人は楽園を去るときにそっと臉をとじることでしょ。

セイシェルにて上陸されるお客様は、**28日16:00までに必ず飛鳥にお帰ください。**

◇上陸の際は、乗船証、お部屋の鍵とパスポートのコピーを忘れずにお持ちください。

*お客様の帰船確認を行います。各寄港地にて舷門(出入口)に確認用コンピューターを設置致します。上陸・帰船毎に必ずコンピューターに乗船証をお通しくださいますようお願い申し上げます。

ドレスコード DRESS CODE (今夕の服装)

夕方(17:00ごろ)よりおやすみになるまで下記のドレスコード(服装)にてお過ごしくださいませ。

カジュアル Casual
男性:スポーツシャツ(襟付き)にスラックスなど
女性:ブラウス、スカート、スラックスなど

◆Tシャツ、ジーンズ、半ズボン、サンダル、草履などはご遠慮ください。

本日のクルーズスケジュール CRUISE SCHEDULE

3月27日(木) 14:00 セイシェル入港 Mar. 27 14:00 Arr. SEYCHELLES

★現在日本との時差は5時間です。船内時刻の3月27日正午が、日本時間の3月27日午後5時になります。



日出 Sunrise 06:15



日没 Sunset 18:25

● 船内テレビ番組 (6チャンネル) ●

芳村真理のおしゃれタイム

14日のトークショーの様をお送り致します。



08:00、10:00、12:00、14:00
16:00、18:00、20:00、22:00

◆ ご夕食 DINNER ◆

18:00~19:30 ダイニングルーム (5デッキ)



お時間になりましたら、音楽にてお知らせ致します。



世良 讓 ジャストリオ コンサート

19:45~20:30 グランドホール(6デッキ)

「Mr.ピアノ」と呼ばれる世良讓を中心に結成されたジャストリオ。今回はゲストヴォーカルとして小松みゆきさんを迎え、本格的なジャズ演奏をお送り致します。



ドラム: 木村由紀夫



ベース: 横山涼一



ピアノ: 世良讓



ゲストヴォーカル: 小松みゆき

※上演中のテープレコーダー等により録音は、ご遠慮ください。